

4K/HDR 5 入力 2 出力 HDMI スイッチャー

AT-HDR-SW-52



AT-HDR-SW-52 は、HDR(ハイダイナミックレンジ)フォーマット対応の 5×2 HDMI マトリック ススイッチャーです。

本製品は HDCP 2.2 に適合し、4K/UHD(60 Hz 4:4:4)および最大 18 Gbps の HDMI データに対応。 4K/UHD や HDR 対応ソースを使用するディスプレイに最適です。また、EDID マネジメント機能 や自動入力切り替え機能を搭載し、4K 信号を 1080p(60 Hz / 30 Hz / 24 Hz)にダウンスケーリン グすることも可能です。さらに、HDMI 入力のオーディオを S/PDIF またはバランス / アンバラン スアナログオーディオ出力にディエンベッドできます。イーサネット、RS-232、赤外線に対応し、 さまざまな環境で制御が可能です。

セット内容

1 x AT-HDR-SW-52 1 x ユーロブロック(2 ピン) 1 x ユーロブロック(3 ピン) 1 x ユーロブロック(5 ピン) 1 x ラックイヤー(長) 1 x ラックイヤー(短) 2xマウンティングプレート 2xマウンティングネジ 4xラックネジ 4xラバーグリップ付き脚 1x5V/4ADC 電源アダプター



重要:https://www.atlona.com/product/at-hdr-sw-52 にアクセスし、 最新のファームウェアと書類を確認してください。



フロントパネル仕様



1. HDMI 1 - HDMI 5 LED

どの入力が **HDMI OUT** にルーティング されているかを示します。使用されて いる入力の LED は青く点灯します。

2. VOLUME インジケーター

出力オーディオのレベルを示します。

3. POWER ボタン

このボタンで電源のステータスを 「ON」または「STANDBY」に切り替え られます。「STANDBY」では A/V がミュ ートされます。「ON」では A/V のミュ ートが解除されます。

4. カーソルボタン

L/R ポートのオーディオ出力レベルを 上げ下げして調整する際このボタンを 使います。

5. INPUT ボタン

このボタンを押して HDMI 入力を切り 替えられます。



リアパネル仕様



1. HDMI IN ポート

1-5 のポートに HDMI ソースをそれぞれ 接続します。

2. AUDIO OUT L/R(ユーロブロック出力)端子

同梱のユーロブロックを使用し、アナ ログオーディオ出力機器を接続しま す。配線の詳細は本書 P.5 オーディオ の項を参照してください。

3. HDMI OUT ポート

HDMI ケーブルを使用し、HDMI ディス プレイを接続します。

4. AUDIO OUT S/PDIF 出力端子

RCA ケーブルを使用し、A/V 受信機また はその他オーディオ出力機器を接続し ます。

5. FW ポート

ファームウェアアップデートの際、 USB-to-mini ケーブルを使用し、コンピ ューターを接続します。

6. LAN ポート

イーサネットケーブルを使用し、LAN を 接続します。本機はウェブサーバー内蔵 で、管理や構成に使用できます。

7. RS-232 ポート

RS-232 コントローラーを同梱のユーロブ ロック(3 ピン)に接続し、本機の操作 をします。詳細は本書 RS-232(P.4)の 項を参照してください。

8. DC 5V 端子

同梱の 5V DC 電源アダプターとこの電源 レセプタクルを接続します。詳細は本書 電源 (P.4) の項を参照してください。



電源

電源アダプターに接続されている2ピンユーロブロックを、本体背面の DC 5V 端子に接続して ください。ユーロブロックは、図のようにあらかじめ配線されています。



RS-232

本機には RS-232 端子が搭載されており、制御システムを使用して直接制御することができます。

- 1. ワイヤーストリッパーを使用し、ケーブルの被覆を一部取り除きます。
- 2. 被覆は少なくとも5mm取り除いてください。
- 3. 同梱のユーロブロック(3ピン)に、被膜を取り除いたケーブルを正しく挿入します。
- 4. ユーロブロック(3ピン)を本機の RS-232 ポートに接続します。

注意:一般的な DB9 コネクターでは、ピン2が TX、ピン3が RX、ピン5が グランドとして使用されます。ただし、一部の機器ではピン2とピン3の機 能が逆になっている場合があります。





オーディオ

同梱のユーロブロック(5 ピン)は、XLR コネクターを使用してバランスオーディオに、あるい は RCA コネクターを使用してアンバランスオーディオの配線ができます。

バランスオーディオ (XLR)

チャンネル	信号 (AT-HDR-SW-52)	ピン(XLR)
R	-	3
R	+	2
	GND*	1
L	+	2
L	-	3

* 本機のユーロブロック(5 ピン)からの GND 信号は、両方の XLR コネクターのピン 1 に接続する必要があります。

アンバランスオーディオ (RCA)

チャンネル	信号 (AT-HDR-SW-52)	ピン(XLR)
R	to GND*	
R	+	+
	GND	GND
L	+	+
L	to GND*	

* 本機のユーロブロックピン(5 ピン)からの GND 信号は、ユー ロブロックの L と R に接続する必要があります。







設置

- 1. ソース機器を HDMI IN (1-5) ポートにそれぞれ接続します。
- 2. ディスプレイ機器を HDMI OUT (1-2) ポートに接続します。
- 3. イーサネットケーブルを **LAN** ポートから LAN に接続します。この手順は内蔵 WEB サーバーにアクセスする際、必要になります。



重要:撚り線ケーブルやパッチケーブルはパフォーマンス低下のおそれ があるため推奨しません。信号のノイズや干渉を避けるため、シールド ケーブルを強くおすすめします。

- (5 ピン)を AUDIO OUT L/R 端子に接続します。詳細は本書
 <u>P.5 オーディオ</u>の項を参照してください。
- 5. RCA ケーブルを使用して S/PDIF OUT 端子とオーディオ出力機器を接続します。
- 6. RS-232 ケーブルを使用して **RS-232** ポートとコントロールシステムを接続します。 詳細は本書 <u>P.4 RS-232</u> の項を参照してください。
- 7. 同梱の電源アダプターを DC 5V 端子に接続し、電源アダプターをコンセントに差し 込みます。





IP 構成

AT-HDR-SW-52はDHCPが適用された状態で出荷されています。ネットワークに一度接続すると、 DHCP サーバー(可能な場合)は自動的にユニットに IP アドレスを付与します。AT-HDR-SW-52 が DHCP サーバーで 15 秒内に検知されなかった場合、AT-HDR-SW-52 は自己付与 IP アドレス を発行します。この自己付与 IP アドレスは、169.254.xxx.xxx/16. といったアドレスになります。

ネットワーク上で本体を識別する際は、IP スキャナーと本体底面に記載の MAC アドレスを使用 してください。静的 IP アドレスを希望する場合、ユニットを静的 IP モードに切り替えること ができます。

フロントパネルで IP モードを切り替える方法

- 1. AT-HDR-SW-52 の電源を入れます。
- 2. イーサネットケーブルを使用し LAN を本機の LAN ポートに接続します。
- 3. POWER ボタンを約 15 秒間長押しします。フロントパネルの全ての LED が点滅を始めたら長 押しを止めてください。電源ボタンの点滅回数により選択されている IP モードを識別できま す(下図参照)。

POWER ボタン点滅回数	IP モード	設定
2 🖸	静的 IP モード	IP アドレス:192.168.1.254
		ネットマスク:255.255.0.0
		ゲートウェイ:192.168.1.1
4 🗆	DHCP モード	DHCP サーバー付与





内蔵 WEB サーバーへのアクセス方法

AT-HDR-SW-52 は WEB サーバー内蔵で簡単に全ての機能の管理とコントロールができます。内蔵の WEB サーバーにアクセスするには以下の手順で進めてください。

- 1. イーサネットケーブルが本体の LAN ポートとネットワークに接続しているかを確認し てください。
- 2. Web ブラウザを開き、本体の IP アドレスを入力します。
- 3. AT-HDR-SW-52 の登録ページが表示されます。
- 4. ユーザーネームとパスワードを設定してください。
- 5. Register ボタンをクリックします。
- 6. ログインページが表示されます。
- 7. 先ほど設定したユーザーネームとパスワードを入力します。
- 8. Login ボタンをクリックします。



メモ



メモ



メモ



修理 / 保証 / サポートについて

修理について

日本国内仕様の Atlona 製品の修理は、音響特機株式会社または提携サービスセンターで行っています。修理やメンテナ ンスが必要な場合は、以下の手順でご依頼ください。

- 1. 弊社ホームページ(www.otk.co.jp)の「修理依頼」ページより「REPAIR カード」をダウンロードしてください。
- 2.「REPAIR カード」に必要事項をご記入の上、FAX(03-5534-6783)もしくはメール(repair@otk.co.jp)にて「REPAIR カード」をお送りください。
- 修理受付番号と製品送付先のサービスセンターを記載した修理受付表を折り返し FAX もしくはメールにてお送りいたします。
- 4. 梱包した本製品と修理受付表のコピーをサービスセンターへ返送ください。当社では輸送上のダメージを保証できま せん。

修理の注意点

- •本体と修理受付表のみをお送りください。(本書とその他アクセサリーは同梱不要です。)
- 修理受付番号のない修理品は受付できません。必ず修理受付番号が記載された修理受付表のコピーを同梱してくださ い。また、送り状の品物欄にも修理受付番号と商品名、製造番号を記載してください。
- 修理状況によっては見積もり金額が変動する場合があります。
- 修理をキャンセルした場合、キャンセル料が発生する場合があります。

保証について

本機の保証期間はお買い上げ日より1年です。保証期間内に正常な使用状態で本体に不具合が生じた場合、正規のサービ ス担当者が無償で修理を行います。ただし、下記の場合は保証期間内でも有償修理となります。

- ・お買い上げ後の輸送 / 移動 / 落下 / 異物液体混入などによる故障および損傷
- ご使用上の誤りおよび弊社の認可していない修理や改造による故障および損傷
- 火災、煙害、ガス害、地震、落雷、風水害などの天変地異、あるいは異常電圧などの外部要因による故障および損傷
- 本機に接続している機器及び消耗品に起因する故障および損傷
- 正常な状態でのご使用中でも、自然消耗、摩耗、劣化によって故障あるいは損傷が生じた場合
- •日本国外でご使用中の故障、損害

サポートについて

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせ

<u>音響特機 Atlona カスタマーサポート</u> 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 10-1 CSS ビルディング 5F FAX: 03-3639-7801 Email: atlona-support@otk.co.jp

故障 / 修理や保守についてのお問い合わせ

<u>音響特機サービスセンター</u> 〒136-0083 東京都江東区若洲 2-6-6 千住倉庫 1 階 B 棟 株式会社日本システムサービス内 FAX: 03-5534-6783 Email: repair@otk.co.jp

営業日:月曜日~金曜日9:00~17:30 休業日:土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季